

令和2年7月豪雨による被害と対応

令和2年7月豪雨における一般被害

- 7月3日から7月31日にかけて、日本付近に停滞した前線の影響で、暖かく湿った空気が継続して流れ込み、各地で大雨となった同期間の総降水量は、長野県や高知県の多い所で2,000ミリを超えたところがあり、九州南部、九州北部、東海、及び東北の多くの地点で、24、48、72時間降水量が観測史上1位の値を超えた。
- 死者82名、行方不明者4名、住家の全半壊等4,558棟、住家浸水13,934棟の極めて甚大な被害が広範囲で発生。※1
- 国が管理する7水系8河川、県が管理する58水系194河川で決壊等による氾濫が発生。（国が管理する1河川2箇所、県が管理する3河川3箇所で堤防が決壊）※2
- 土砂災害発生件数932件（土石流等：145件、地すべり：80件、がけ崩れ：707件）※2
- 高速道路等16路線25区間、直轄国道10路線29区間、都道府県等管理道路725区間で被災が発生。※2
- 13事業者20路線で土砂流入等の被害が発生。うち、JR九州久大線・肥薩線及びくま川鉄道では橋梁が流失。（4件）

※1消防庁「令和2年7月豪雨による被害及び消防機関等の対応状況（第49報）」（令和2年8月24日）

※2 国土交通省「令和2年7月豪雨災害による被害状況等について（第49報）」（令和2年8月24日）



球磨川水系球磨川
（熊本県人吉市）



筑後川水系筑後川
（福岡県日田市）



土石流による被害
（熊本県葦北郡津奈木町福浜）



漂流物回収の様子
（熊本県宇土半島前面海域）



県道小鶴原女木線 深水橋
橋梁流失（熊本県八代市）



国道41号 道路崩壊
（岐阜県下呂市）



くま川鉄道 球磨川第4橋梁
橋梁流失（熊本県球磨郡相良村・錦町）



海上保安庁による吊上げ救助状況
（熊本県人吉市）

- 今回の豪雨により、球磨川（くまがわ）や筑後川（ちくごがわ）など国が管理する**8河川**※1、都道府県が管理する**194河川**※2で氾濫などの浸水被害が発生。
- 全国で**約13,000ha**※2が浸水。（浸水はすでに解消済）

※1 国土交通省「令和2年7月豪雨災害による被害状況等について（第49報）」（令和2年8月24日）
 ※2 国土交通省調べ。速報値であるため、今後数値が変更となる場合がある。

筑後川流域の浸水被害



久留米市や佐賀市などで**約9,000ha**、**約2,000戸**が浸水

球磨川流域の浸水被害



人吉市、球磨村などで**約1,060ha**、**約7,400戸**が浸水

※本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。

国が管理する河川で氾濫が発生した河川（7水系8河川）



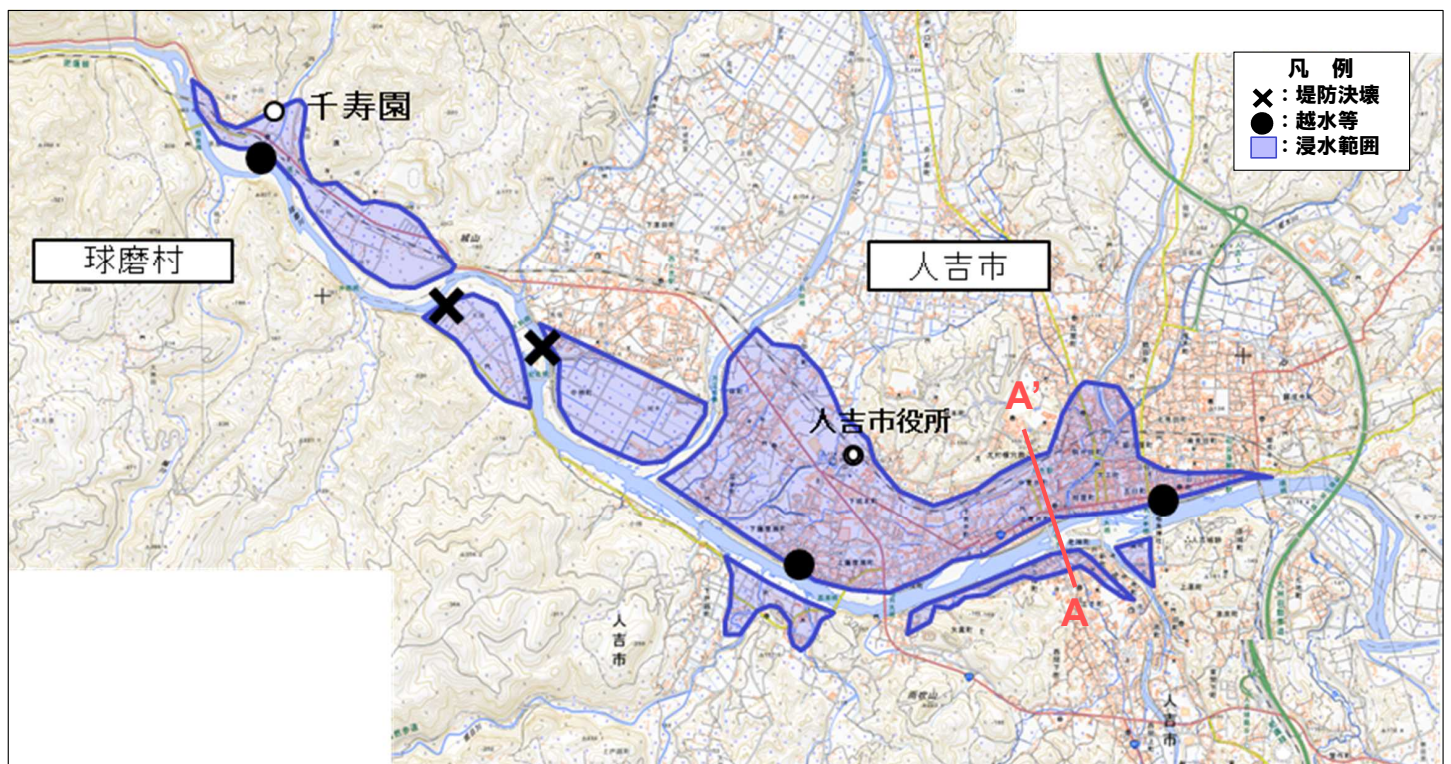
※このほか、最上川（東北）、江の川、神野瀬川（中国）、吉野川（四国）で氾濫が発生

2

球磨川中流域における浸水範囲

- 球磨川流域では、人吉市の中心市街地など**約1,060ha**が浸水し、佐敷川（さきがわ）など
 その他河川や土砂災害による被害も含めると**約7,400戸（棟）**の家屋が被災。

※消防庁情報（令和2年8月17日）



※本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。

3

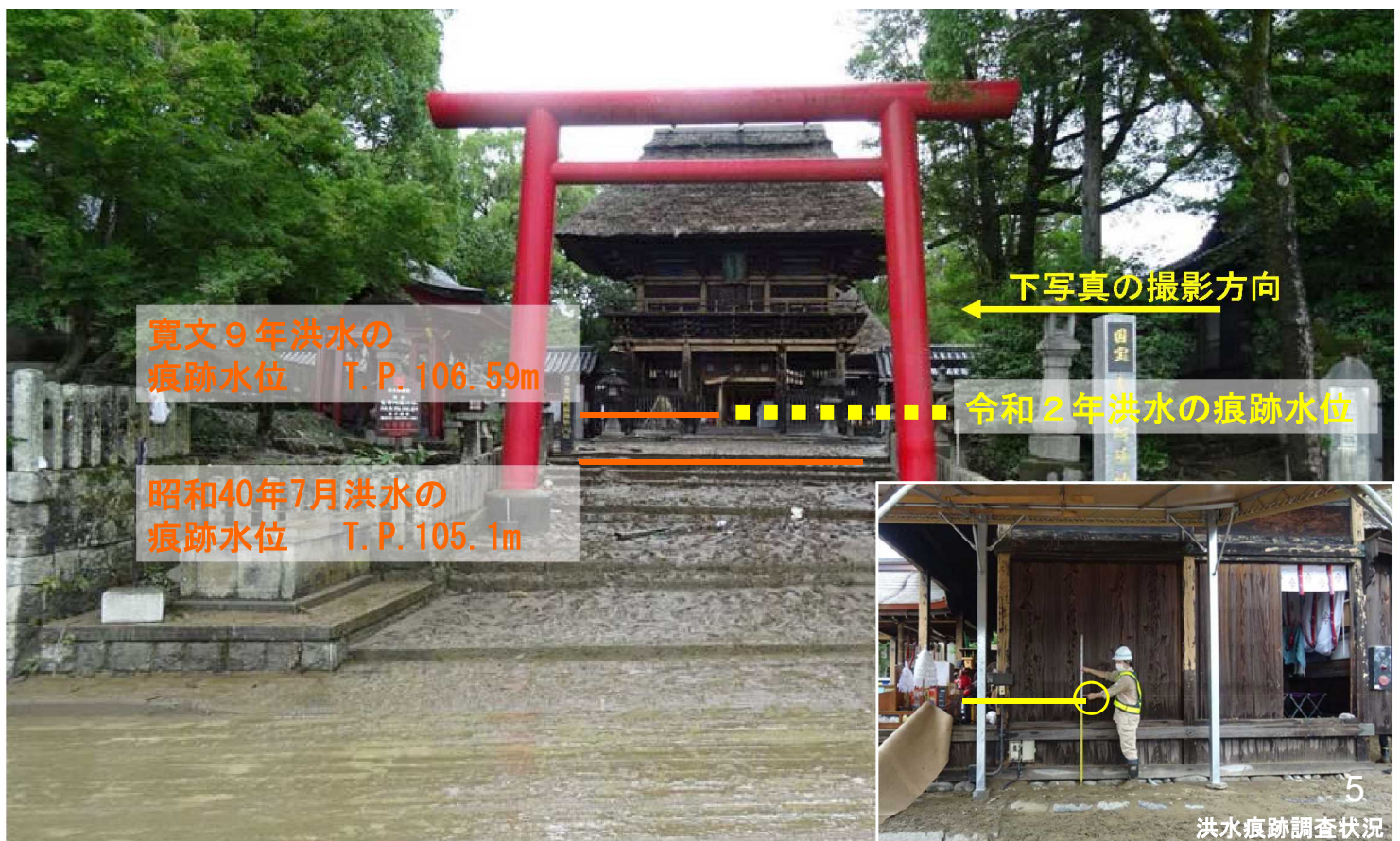
人吉市街地の洪水痕跡(水の手橋下流右岸付近)



4

青井阿蘇神社の洪水痕跡(暫定)

○国宝青井阿蘇神社(人吉市)の洪水痕跡より、令和2年7月豪雨による洪水は、昭和40年7月洪水を上回り、寛文9年(1669年)洪水と同程度の浸水深であったことが推定される。



過去の水害との比較

令和2年7月6日
7時時点

- 過去に球磨川では、昭和40年7月出水(流域平均雨量171.6mm/12hr)、昭和57年7月洪水(流域平均雨量240.5mm/12hr)など、大きな被害をもたらした洪水が発生。
- 7月3日からの梅雨前線に伴う大雨では、球磨川流域において、**流域平均で12時間で300ミリを超える大雨(速報値※)**を観測し、過去に観測された雨量を更新する見込み。

※国土交通省 統一河川情報システム(河川管理者向け)より

○昭和40年7月出水(戦後最大の流量)

- ・梅雨前線の停滞により、6月28日頃から丸4日に渡る長雨となり、球磨川流域で相当量の降雨を記録した。その後、前線の活動が活発になり、7月2日深夜から7月3日早朝にかけての集中豪雨により、上流から下流に至るまで、ほぼ全川の甚大な浸水被害が発生した。



人吉市九日町の浸水状況



人吉市青井町の浸水状況

流域平均雨量(横石地点:八代市) 171.6mm/12hr

被害の概要(戸)			最大流量(m ³ /s)	
家屋損壊・流出	床上浸水	床下浸水	人吉	横石
1,281	2,751	10,074	約5,700	約7,800

○昭和57年7月洪水(戦後最大の雨量)

- ・人吉市街部は引堤や特殊堤による整備がほぼ完了していたが、これを越えて氾濫。被害は、人吉市及び中流部(球磨村、坂本村(現八代市)、芦北町)を中心に発生。



人吉市相良町の浸水状況



人吉市宝来町の浸水状況

流域平均雨量(横石地点:八代市) 240.5mm/12hr

被害の概要(戸)			最大流量(m ³ /s)	
家屋損壊・流出	床上浸水	床下浸水	人吉	横石
47	1,113	4,044	約5,500	約7,100

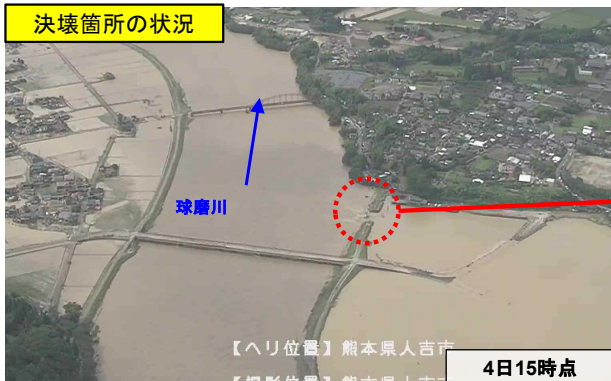
6

国管理河川(球磨川)の決壊箇所の対応

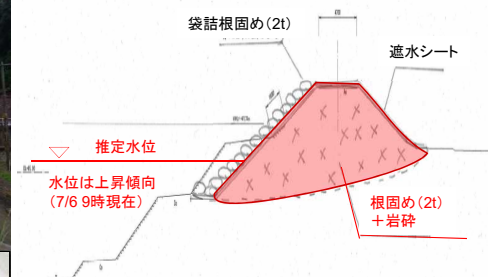
※令和2年7月6日9時時点

- 国が管理する球磨川の堤防が1箇所、約30mにわたり決壊。
- 人吉市中神地先において、4日23時から**24時間体制で対応し、6日9時に仮堤防が完成。**

決壊箇所の状況



緊急復旧工事の状況



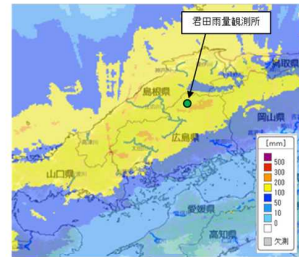
※令和2年7月9日12時00分時点

江の川水系江の川における浸水状況について

令和2年7月27日時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 広島県三次市君田雨量観測所で14日4時50分までの24時間で193.5mmを記録する等の大雨となった。
- 四国地方整備局防災ヘリ(愛らんど)による7月14日15時時点の調査等によると、江の川の河口5kから55kにかけて、約223ha、143戸(いずれも速報値)の浸水を確認。なお、現時点で浸水は解消。人的被害は報告されていない。



※本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。

10

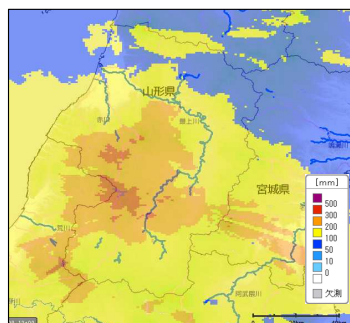
令和2年7月28日から大雨による最上川水系最上川沿川の浸水状況について

令和2年7月30日14時時点

国土交通省 水管理・国土保全局

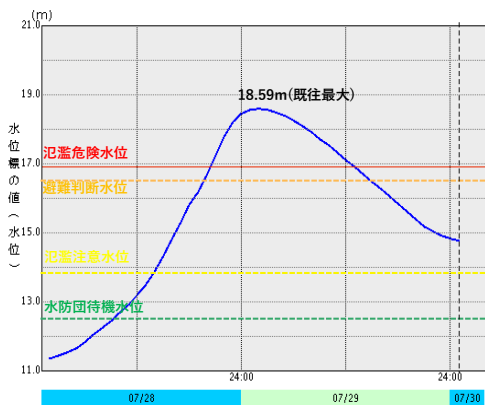
- 7月29日14時頃の国土交通省防災ヘリ等の調査によると、最上川沿川では浸水面積約1,700ha、家屋浸水約200戸を確認。
- 国が管理する最上川では5箇所で越水による氾濫が発生したほか、山形県が管理する支川39河川で氾濫が発生。

●レーダ雨量(累積雨量)



7月29日13時までの48時間累計雨量
(山形県長井市長井雨量観測所において7月29日13時までの48時間で232.0mmの観測史上最大となる累計雨量を記録したほか、山形県では複数の観測所で観測史上最大を更新する記録的な大雨となった。)

●水位(大石田水位観測所)



※これまでの最高水位
昭和42年8月洪水(羽越水害) 16.87m



※本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。
※この地図の範囲のほか、南陽市、川西市、白鷹町、高島町においても浸水あり。

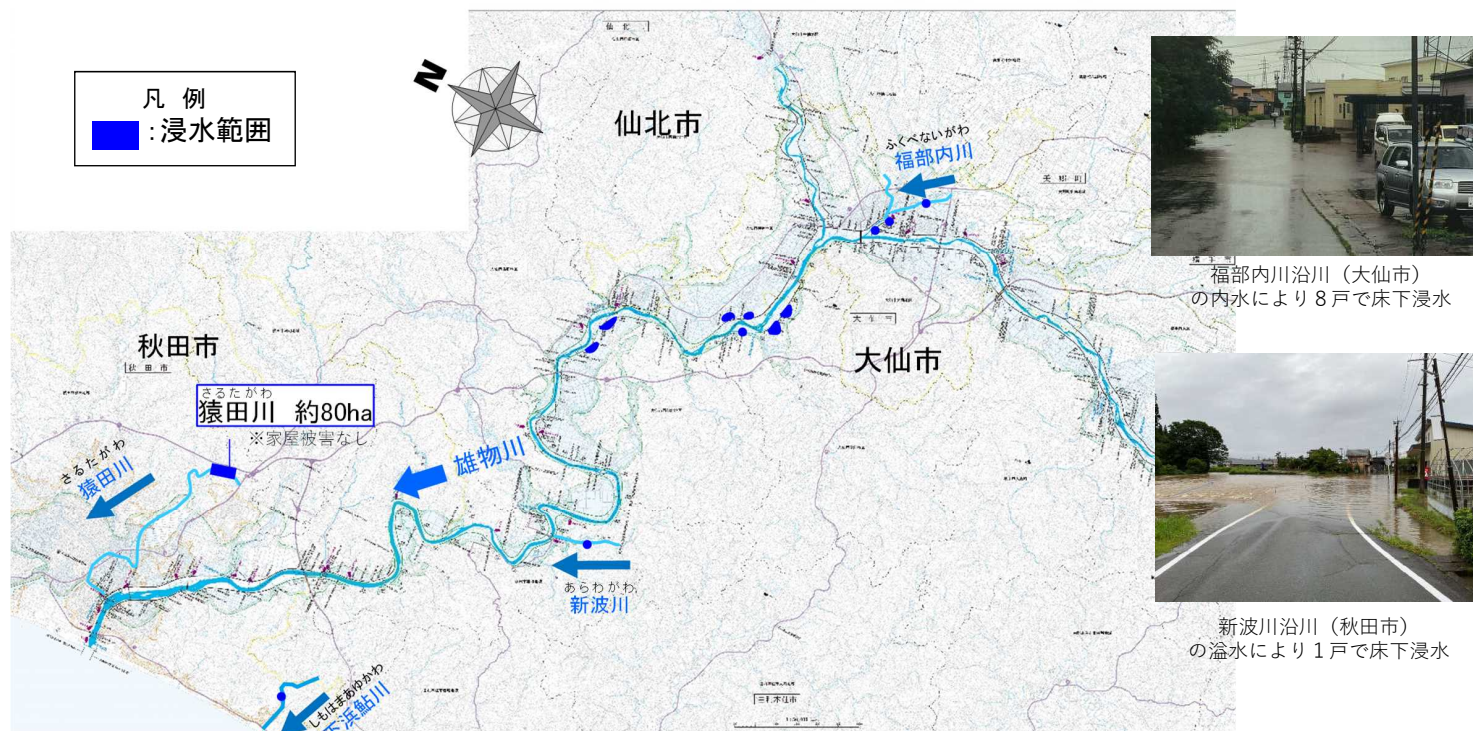


12

令和2年7月27日から的大雨による秋田県の浸水状況について

令和2年7月30日14時時点
国土交通省 水管理・国土保全局

- 7月27日から的大雨により秋田県内で約160haが浸水し、約10戸の家屋で床下浸水。既に浸水解消。
国管理河川の雄物川周辺で内水による浸水が9箇所発生し、約80haが浸水(家屋浸水は無し)。
秋田県が管理する4河川で溢水や内水により約80haが浸水。



※本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。

13

土砂災害発生状況 (8月21日_12:00時点)

土砂災害発生件数

932件

土石流等 : 145件

地すべり : 80件

がけ崩れ : 707件

【被害状況】

人的被害 : 死者 17名

家屋被害 : 全壊 26戸

半壊 16戸

一部損壊 118戸

7/4

土石流等

あしきた つなぎまち ふくはま
熊本県葦北郡津奈木町福浜



死者 : 3名

7/8

地すべり

させぼ おがわちまち
長崎県佐世保市小川内町



7/8

地すべり

かみみのち おがわむら しもきたお
長野県上水内郡小川村下北尾



7/4

がけ崩れ

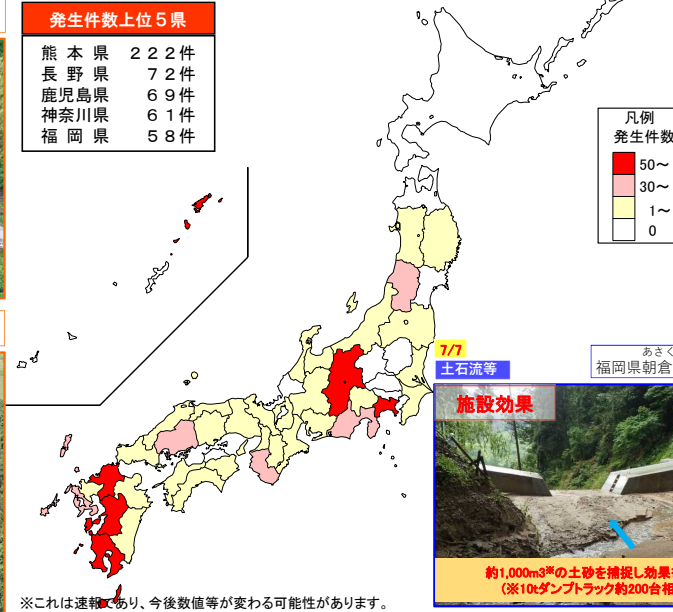
あしきた あしきたまち ふしき
熊本県葦北郡芦北町伏木氏



死者 : 1名

発生件数上位5県

熊本県	222件
長野県	72件
鹿児島県	69件
神奈川県	61件
福岡県	58件



7/8

土石流等

たかやま いわいまち ねむき
岐阜県高山市岩井町眠木



7/7

がけ崩れ

ひた あまがせまちあかいわ
大分県日田市天瀬町赤岩



7/7

土石流等

あさくらはきますえ
福岡県朝倉市杷木松末



施設効果

約1,000m³の土砂を捕捉し効果を発揮
(※10tダンプトラック約200台相当)

7/30

地すべり

もがみ おおくらむら みなみやま
山形県最上郡大蔵村南山



TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) の活動状況

令和2年8月25日時点

- 被災した自治体を支援するため、**全国から延べ約1万人のTEC-FORCEを被災地に派遣。**
- **市町村長の災害対応に助言**するとともに、**被害拡大防止に向けた浸水排除等**を実施。
- 河川・道路等の被災状況調査を行い、復旧を支援。**激甚災害の早期指定にも貢献。**

①リエゾン派遣



村長

村長の災害対応に助言。

(熊本県球磨村)

②排水ポンプ車による浸水排除



約50台体制で九州各地の排水を実施

(福岡県久留米市)

③被災状況調査 (国道219号等)



球磨川本川および支川において14橋が流失。寸断した道路に分け入り、啓開方針を策定。

(熊本県球磨村)

④調査結果の報告・災害査定への活用



市長

早期復旧に向けて、被災自治体が活用。早期の激甚指定にも貢献。

(岐阜県下呂市)

